

報道関係者各位

ご案内

当事者 5,140 人の声から見えた「病院選びのポイント」を公開
9月6日より『不妊白書 2021』発売開始！
10月3日の滋賀県不妊治療サポート啓発事業イベントを受託

NPO 法人 Fine (Fertility Information Network=ファイン) <https://j-fine.jp/>

不妊治療患者をはじめ不妊・不育で悩む人をサポートするセルフサポートグループ「NPO 法人 Fine (ファイン)」(以下「当法人」)は、5,140 人の不妊治療当事者によるアンケートをまとめた『不妊白書 2021』を 9月6日(月)より発売いたします。また、滋賀県不妊治療サポート啓発事業イベントを受託しましたのでお知らせいたします。

現在、日本で不妊を心配したことがあるカップルは 3 組に 1 組、実際に不妊の検査や治療を受けたことがあるカップルは、5.5 組に 1 組といわれています(*1)。菅 義偉内閣総理大臣が社会保障改革の一環として、2022 年度(令和 4 年度)から不妊治療の保険適用の方針を発表したことにより、不妊治療について注目が集まる中、当法人は、2004 年より不妊・不育症治療の環境向上のために日々さまざまな活動を行なっています。

この度発行いたしました『不妊白書 2021』は、昨年実施した「どうする？教えて！病院選びのポイントアンケート 2020」(*2)を基に作成いたしました。アンケート結果では、5 割以上に転院経験があり、転院することのデメリットとして「高額になった医療費」「通院距離の長さ」があることが明らかになり、病院選びの難しさや不妊治療に向き合う悩み、社会的な問題などが詳らかになっています。

また、当法人は不妊に関する支援事業を様々な自治体より受託しています。この度、滋賀県でも、不妊治療で悩む人をサポートする目的で滋賀県不妊治療サポート啓発事業を立ち上げました。メディア等で不妊が取り上げられる機会が増え、社会に不妊や不妊治療について知っていただけるようになりましたが、不妊当事者の中には「不妊のことを誰にも相談できない」と孤独感を抱えている人が少なくありません。「同じように悩んでいる仲間がいる」と体感し、元気や勇気が得られるようなイベントとして、10月3日(日)に Zoom による「妊活オンライン交流イベント in 滋賀」を受託し、実施することになりました。

＜「妊活オンライン交流イベント in 滋賀」プログラム＞

- Fine メンバー男女 2 名による不妊体験談発表
- 当事者同士のおしゃべり会 司会進行：Fine メンバー



【体験談発表者】

妊活および不妊治療について多くの方々に関心を持っていただけるように、「不妊白書 2021」と「妊活オンライン交流イベント in 滋賀」をぜひ、貴媒体にて取り上げていただければ幸いです。

(*1) 国立社会保障人口問題研究所「第 15 回出生動向基本調査」(2015 年 6 月)

http://www.ipss.go.jp/ps-doukou/j/doukou15/NFS15_report4.pdf

(*2) どうする？教えて！病院選びのポイントアンケート 2020 (実施期間：2020 年 4 月～7 月)

https://j-fine.jp/prs/prs/fineprs_byoin_anketo2020_sokuho.pdf

～Fine 会員は約 2,600 名 (2021 年 9 月現在)～

NPO 法人 Fine (ファイン) <https://j-fine.jp/>

〒135-0042 東京都江東区木場 6-11-5-201 TEL 03-5665-1605 FAX 03-5665-1606

* 常駐ではありませんので、できるだけメールにてお問い合わせいただければ幸いです

E-mail ◆NPO 法人 Fine 広報窓口 : finekouhou@j-fine.jp

◆不妊当事者支援の参考に！ 9月6日『不妊白書 2021』発売



<p>不妊白書 2021 当事者 5,140 人の声から見た「病院選びのポイント」</p>
<p>【内容】 第1章 当事者の現状 第2章 治療開始時の病院選び 第3章 転院について 第4章 納得できる治療のために 第5章 不妊治療と4つの負担</p>
<p>●A4版 カラー 48ページ ●発行日：2021年8月20日 ●定価：1,000円(税込) ●不妊白書の紹介 URL：https://j-fine.jp/activity/hakusyo/index.htm ●購入申し込み URL：https://j-fine.jp/cgi-bin/mail/mail.cgi?id=hakusyo</p>

【表紙】

不妊治療患者の病院選びの大変さや重要性を広く社会に知っていただきたく、当法人では『不妊白書 2021 当事者 5,140 人の声から見た「病院選びのポイント」』を発行しました。

不妊・不育症治療患者の病院探しや通院にかかわる現状とニーズの把握、および必要な社会的サポートを明確にするため「どうする？教えて！病院選びのポイントアンケート 2020」を実施。設問は、病院選びに関する情報の入手方法、知りたい情報や重視したこと、転院の回数や転院で感じたデメリットなど、自由回答を含む 35 問です。本書は、このアンケートを集計・分析して、さらに自由回答で寄せられた当事者の生の声をまとめたものです。

◆自由回答の切実なコメントや妊娠率の見方も掲載

アンケート結果の分析により、患者が病院選びで苦労している理由の一つに、病院を選ぶために必要な情報が不足していることがわかりました。特に妊娠率など治療成績に関するデータについては公表されていない場合が多く、公表されていても統一された基準で算出されたデータではないため比較が難しく、患者は口コミなどを主な情報源として頼らざるを得ない状況がみられました。また、年齢や治療年数を重ねることで経済的な負担が大きくなりますが、転院することでも治療費の増加が考えられることがわかりました。自由回答には、病院を選ぶときの迷いや転院した理由など、多くの切実な声が寄せられ、その一部も紹介しています。

また、不妊治療の特徴である患者の4つの負担（精神的、身体的、経済的、時間的負担）の説明とアンケート結果から見た病院選びのポイントをまとめました。比較が難しいとされた治療成績については、妊娠率の見方（妊娠の定義や何を母数にするか）も掲載しており、病院選びに役立つ内容になっています。

◆第1章、第2章を公開中

Fine ウェブサイト(<https://j-fine.jp/activity/hakusyo/index.html>)で、白書の試し読みができます。ご購入をお考えの方、どんな内容か気になる方など、ぜひご覧ください。

◆「妊活オンライン交流イベント in 滋賀」プログラムのポイント

当法人は、滋賀県より委託を受け、10月3日(日)に Zoom による「妊活オンライン交流イベント in 滋賀」を実施します。不妊治療の進歩とともに、積極的に治療を受ける夫婦が近年増加傾向にあります。不妊治療は、妊娠・出産まで、あるいは、治療をやめる決断をするまで続きます。また、子どもを一人産んでいけば不妊ではないというわけではなく、二人目、三人目の子どもの妊娠・出産に向けて不妊治療をしている人もいます。そのような不妊治療で悩む人をサポートする目的で本イベントを実施します。

【第一部】不妊当事者の生の声が聞ける体験談発表

Fine メンバー男女 2 名がそれぞれの体験談をお話しします。治療の悩み、気持ちの向き合い方など、ふだん聞くことができない生の声を聞くことができる貴重な機会です。

【第二部】当事者同士のおしゃべり会 [Zoom はビデオ ON (顔出し) にして参加となります]

1 グループ 5 名前後に分かれ、気兼ねなく日ごろは話せない思いを自由におしゃべりします。Fine メンバー (2 名) がファシリテーターとして進行を見守ります。これまで Fine が実施したおしゃべり会に参加された方から「はじめて話すことが出来た」「こころが軽くなった」「勇気をもらった」などの声が寄せられています。

◆「妊活オンライン交流イベント in 滋賀」の詳細

主催	滋賀県
事業受託	NPO 法人 Fine (ファイン)
参加費	無料
開催場所	Zoom によるオンライン開催
開催日時	10月3日(日) 13:00~16:00 (予定) 12:30 Zoom 入室可能
対象者	第一部：どなたでも参加いただけます 第二部：滋賀県在住・在勤の当事者優先
プログラム	<p><第一部></p> <p>13:00-13:10 開会の挨拶 (滋賀県)</p> <p>13:10-13:30 体験談① Fine メンバー 「あの日、突然に、男性不妊当事者になった」</p> <p>13:30-13:50 体験談② Fine メンバー 「不妊症体験から不妊ピア・カウンセラーを目指して」</p> <p><第二部></p> <p>14:00-15:30 おしゃべり会 (当事者限定)、定員 15 名程度</p> <p>15:30-15:45 Fine よりお知らせ</p>
申込締切	9月30日(木)
詳細・参加申込	https://peraichi.com/landing_pages/view/shiga-nin

~Fine 会員は約 2,600 名 (2021 年 9 月現在) ~

NPO 法人 Fine (ファイン) <https://j-fine.jp/>
 〒135-0042 東京都江東区木場 6-11-5-201 TEL 03-5665-1605 FAX 03-5665-1606
 * 常駐ではありませんので、できるだけメールにてお問い合わせいただければ幸いです
 E-mail ◆NPO 法人 Fine 広報窓口 : finekouhou@j-fine.jp